

令和4年度 安全の確保に向けた取り組み状況

項目	内容
安全方針	安全運行する事で尊い命が守られ心に余裕が生まれます。
輸送の安全に関する目標	有責重大事故ゼロ
輸送の安全に関する計画	①法定速度順守 ②構内での事故ゼロ
安全投資	令和4年度中にデジタルタコグラフ全車両装備

項目	内容
1 経営トップの責務	毎月実施の現場巡視の機会、乗務員との会話の中から、訓示等を通じて安全方針を社内全員に周知徹底
2 安全方針	月毎の安全教育を通し、車庫内事故を減らすよう決定
3 安全重点施策	前年度の有責事故を精査し、翌年度事故0になるよう計画
4 安全統括管理者の責務	安全統括管理者が日々現場、車庫内巡視
5 要員の責任・権限	安全管理規定に明記して従業員に周知
6 情報伝達及びコミュニケーションの確保	現場でのコミュニケーションを増やし、意思伝達がスムーズに働くよう努める
7 事故、ヒヤリ・ハット情報等の収集・活用	①事故情報は、発生後詳細を調査の上、掲示し乗務員に周知 ②国土交通省メールマガジン（重大事故情報）を毎週印刷し、掲示 ③ヒヤリハット情報はマップを作成し掲示
8 重大な事故等への対応	年一回、重大事故を想定した訓練を実施し、実施後は課題や問題点を明らかにし、万が一に備える。
9 関係法令等の遵守の確保	服務規程を乗務員休憩室へ掲示し、周知を図る。
10 安全管理体制の構築・改善に必要な教育・訓練等	年間計画に則り、月毎の乗務員教育にKYTトレーニングを導入、また、乗務員が月毎に各々安全目標を決め、遵守するよう指導する重大事故情報（メールマガジン）を毎週掲示し注意を促す
11 内部監査	毎年12月に実施予定
12 マネジメントレビューと継続的改善	前年度の安全重点施策達成状況の検証結果を踏まえ、マネジメントレビューを実施

代表取締役社長 大木 俊 隆
安全統括管理者 深 沢 道 孝

